⑻　次に掲げるリースに関する事項（重要性の乏しいものを除く。）
①　会計方針に関する情報
②　リース特有の取引に関する情報
③　当該中間連結会計期間及び当該中間連結会計期間の末日後のリースの金額を理解するための情報
銀行持株会社及びその子会社等が借手である場合は①から③までに掲げる事項について記載し、銀行持株会社及びその子会社等が貸手である場合は②及び③に掲げる事項について記載すること。
ファイナンス・リースの借手である銀行持株会社及びその子会社等が当該ファイナンス・リースについて資産及び負債を計上する会計処理を行つていない場合には、会社計算規則第108条第４項の規定に従い記載すること。

⑼～⑲　［略］

［３～６　略］

７　「その他資産」及び「その他負債」のうち、同一種類の資産及び負債でその金額が資産総額の100分の５を超えるものについては、その資産及び負債の性質を示す適切な名称を付した科目を設けて記載すること。ただし、「未払法人税等」及び「資産除去債務」については、その金額が資産総額の100分の１を超える場合は科目を設けて記載することとし、「リース債権」、「リース投資資産」及び「リース負債」については、その金額が資産総額の100分の１を超える場合は科目を設けて記載し、又は注記すること。

中間連結損益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［略］

中間連結損益及び包括利益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［略］

第２　［略］

別紙様式第13号の２（第34条の25第１項及び第４項関係）

第１　第　期　決　算　公　告

年　月　日

住　所
銀行持株会社名
代表取締役又は代表執行役　氏名

（記載上の注意）

［１～４　略］

連結貸借対照表（　年　月　日現在）

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
［略］		［略］	
有形固定資産			
［略］			

［加える。］

⑻～⑱　［同左］

［３～６　同左］

７　「その他資産」及び「その他負債」のうち、同一種類の資産及び負債でその金額が資産総額の100分の５を超えるものについては、その資産及び負債の性質を示す適切な名称を付した科目を設けて記載すること。ただし、「リース債権及びリース投資資産」、「未払法人税等」、「リース債務」及び「資産除去債務」については、その金額が資産総額の100分の１を超える場合は科目を設けて記載する。

中間連結損益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［同左］

中間連結損益及び包括利益計算書（　年　月　日から　年　月　日まで）

［同左］

第２　［同左］

別紙様式第13号の２（第34条の25第１項及び第４項関係）

第１　第　期　決　算　公　告

年　月　日

住　所
銀行持株会社名
代表取締役又は代表執行役　氏名

（記載上の注意）

［１～４　同左］

連結貸借対照表（　年　月　日現在）

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
［同左］		［同左］	
有形固定資産			
［同左］			